SoftBank

第36回 定時株主総会

2022年6月23日

免責事項

本資料に含まれる計画、見通し、戦略その他の将来に関する記述は、本資料作成日時点において当社が入手している情報および合理的であると判断している一定の前提に基づいており、さまざまなリスクおよび不確実性が内在しています。実際の業績などは、経営環境の変動などにより、当該記述と大きく異なる可能性があります。また、本資料に記載されている当社および当社グループ以外の企業などにかかわる情報は、公開情報などから引用したものであり、情報の正確性などについて保証するものではありません。

総合デジタルプラットフォーマー

YAHOO! JAPAN
MONET
MONET TECHNOLOGIES INC.
SB C&S
LINE
PayPay
cybereason
SB Players
wework
ZOZO
agoop
J.Score
Demaecan
INCUDATA
mapbox
BOLDLY
UPDATE MOBILITY
HT | HEALTHCARE TECHNOLOGIES
IDCFrontier
さとふる
ZIMPERIUM
ADVANCED MOBILE SECURITY
SB Power
ENCORED
HAPS MOBILE
WIRELESS CITY PLANNING
SB Payment Service
ITmedia Inc.
Tabist
FINDABILITY SCIENCES
PayPay 証券
休.com
SB Technology
Open Street
BBIX
JCV
Japan Computer Vision Corp.
PayPay 銀行
DiDi
Odds Park
SoftBank

あらゆる産業のデジタル化に挑む

4G

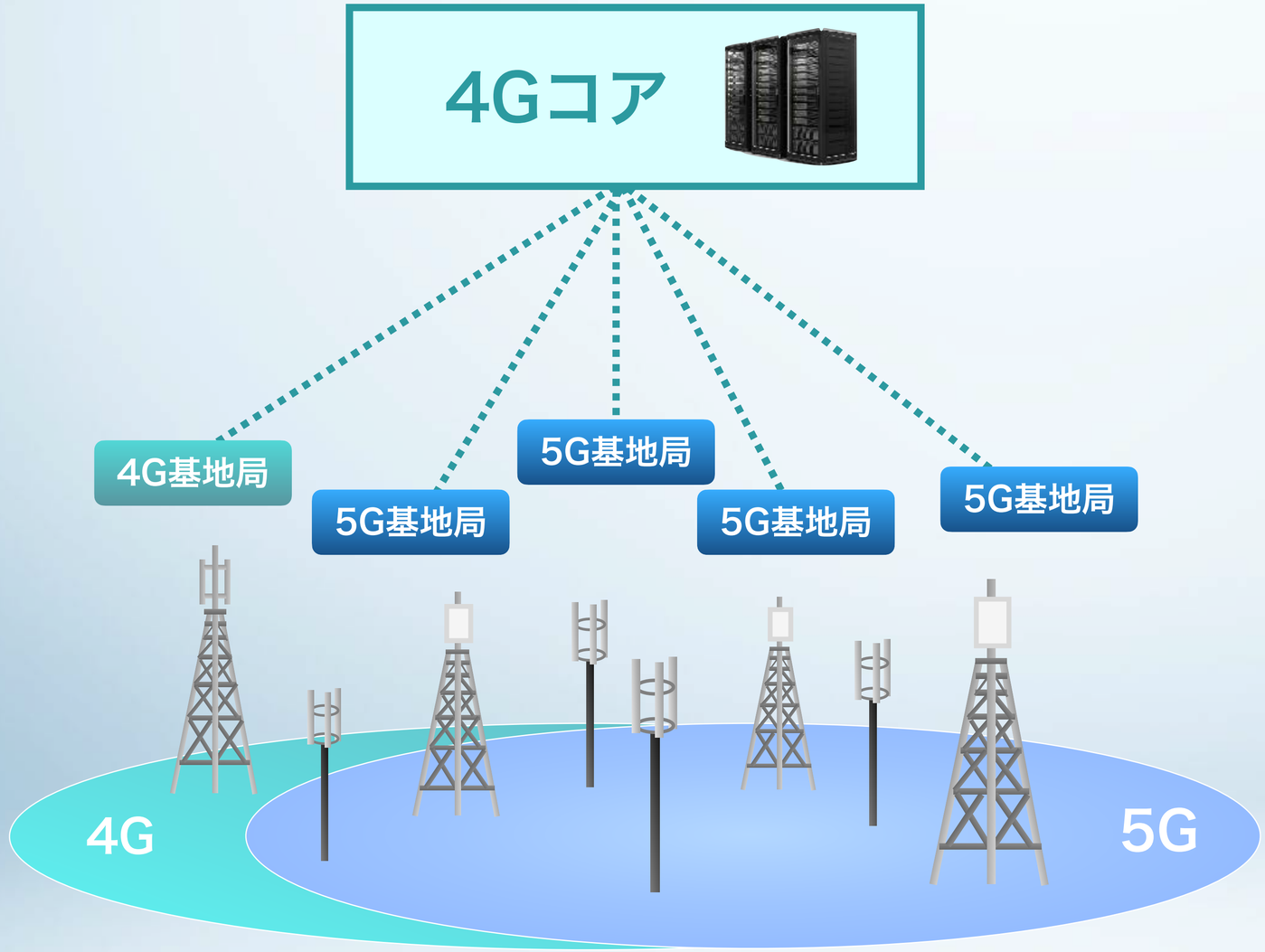
コミュニケーション
(人とインターネット)

5G

産業基盤
(人とモノ/モノとモノ)

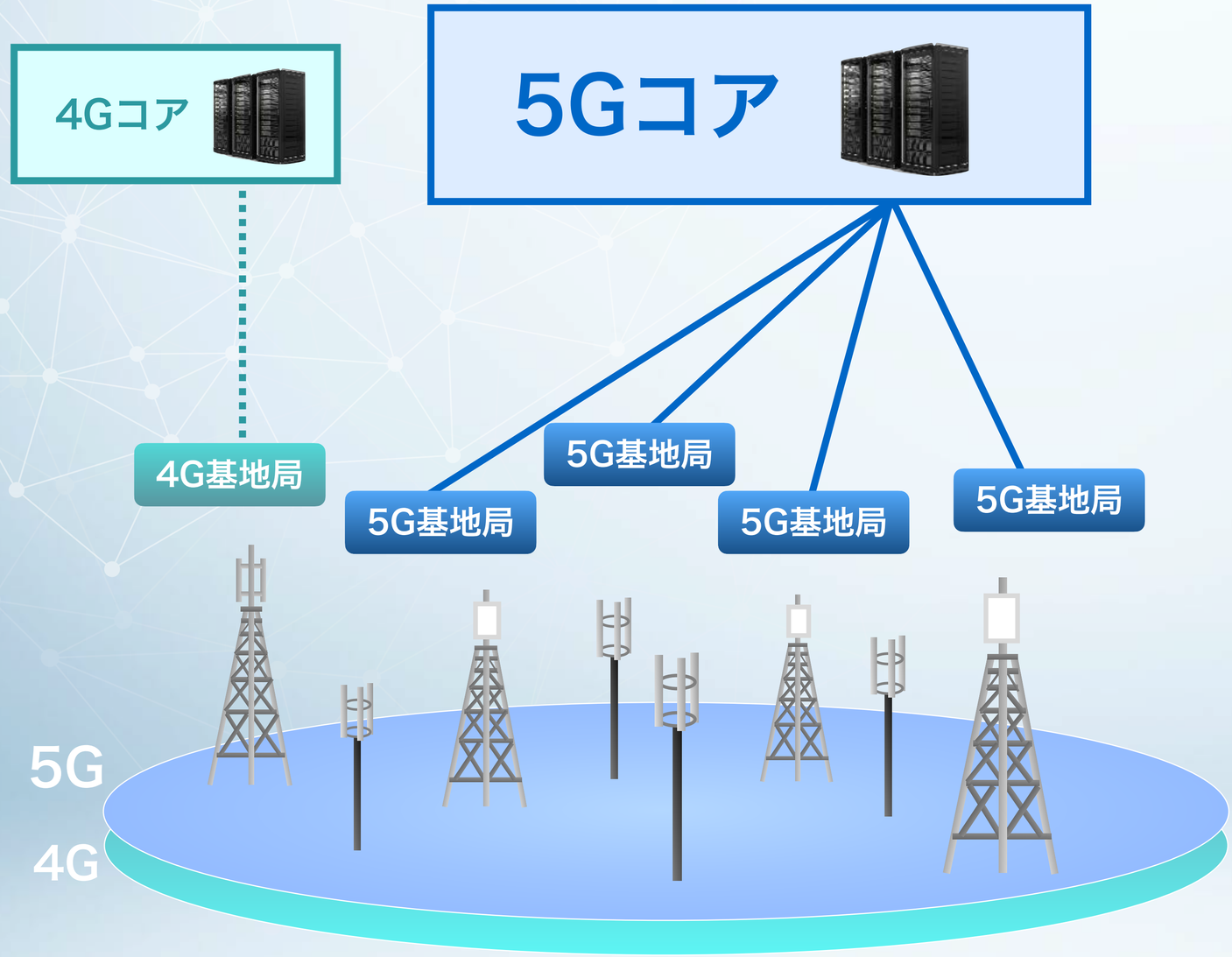
移行期の5G：NSA構成

(Non Stand Alone)



超高速大容量

真の5G：SA構成
(Stand Alone)



低遅延・同時多接続
＋
超高速大容量

移行期の5G

超高速大容量

進化した5Gの機能

低遅延

スマート工場

無人倉庫

無人店舗

遠隔手術

超高速大容量

スマホ

顔認証

オンライン会議

スマートホーム

AR/VR/FR

真の5Gの普及により
社会は大きく変化する

同時多接続

低遅延

超高速大容量

真の5G＝社会全体がデジタルでつながる

デジタル化で生まれたデータが新たな価値を創出する

竹芝本社におけるデータ活用（スマートビル）

オフィスワーカー

テナント

ビルマネジメント

テナント向けデータ活用

需要予測

人員最適化

店舗への送客

機会ロス改善

フードロス改善

ビルマネジメント向けデータ活用

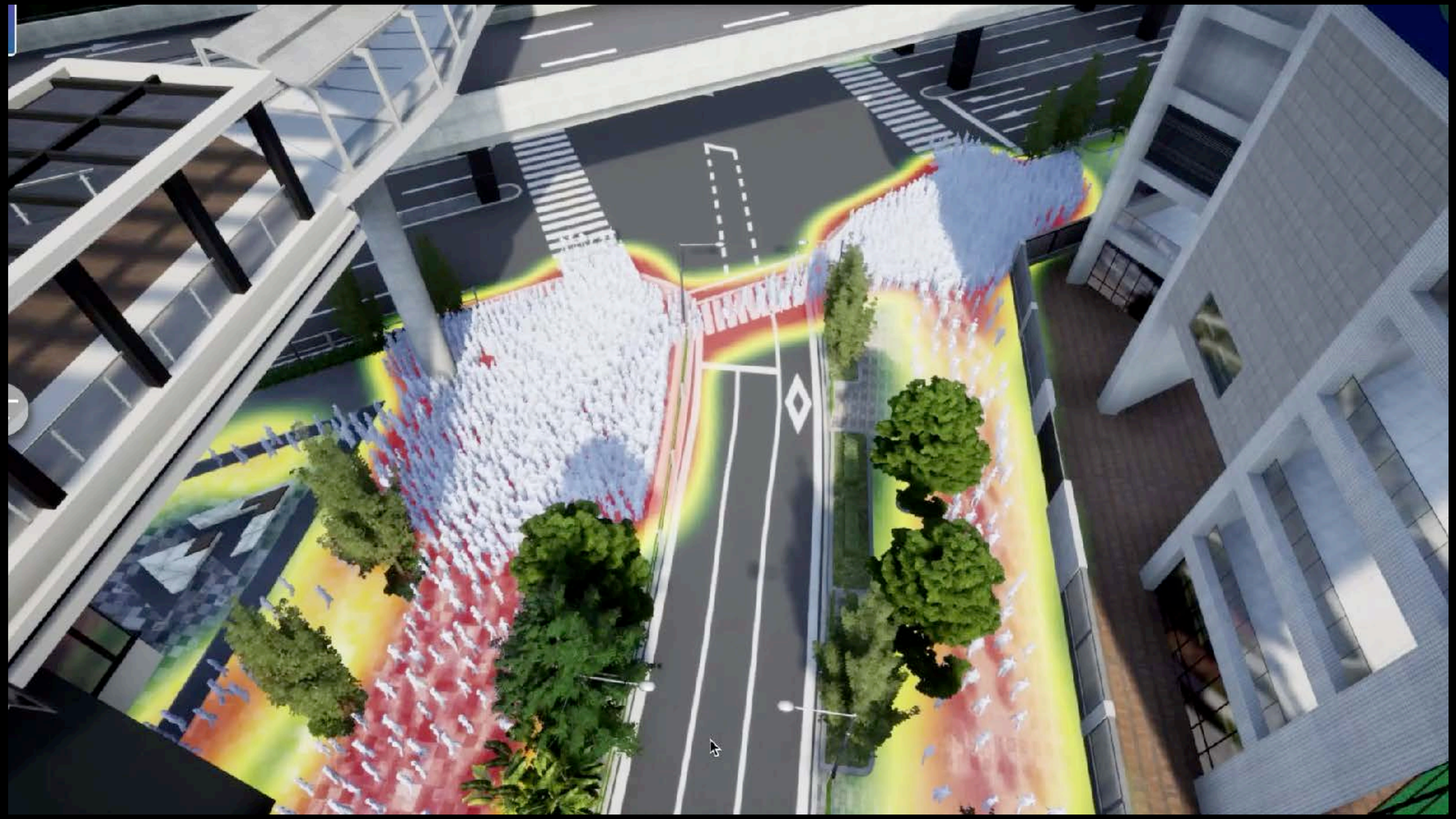
AIによる
自動最適化

警備員
配置計画

清掃員
配置計画

混雑人流
シミュレー
ション

混雑人流シミュレーション



SoftBank

次世代社会インフラへの進化

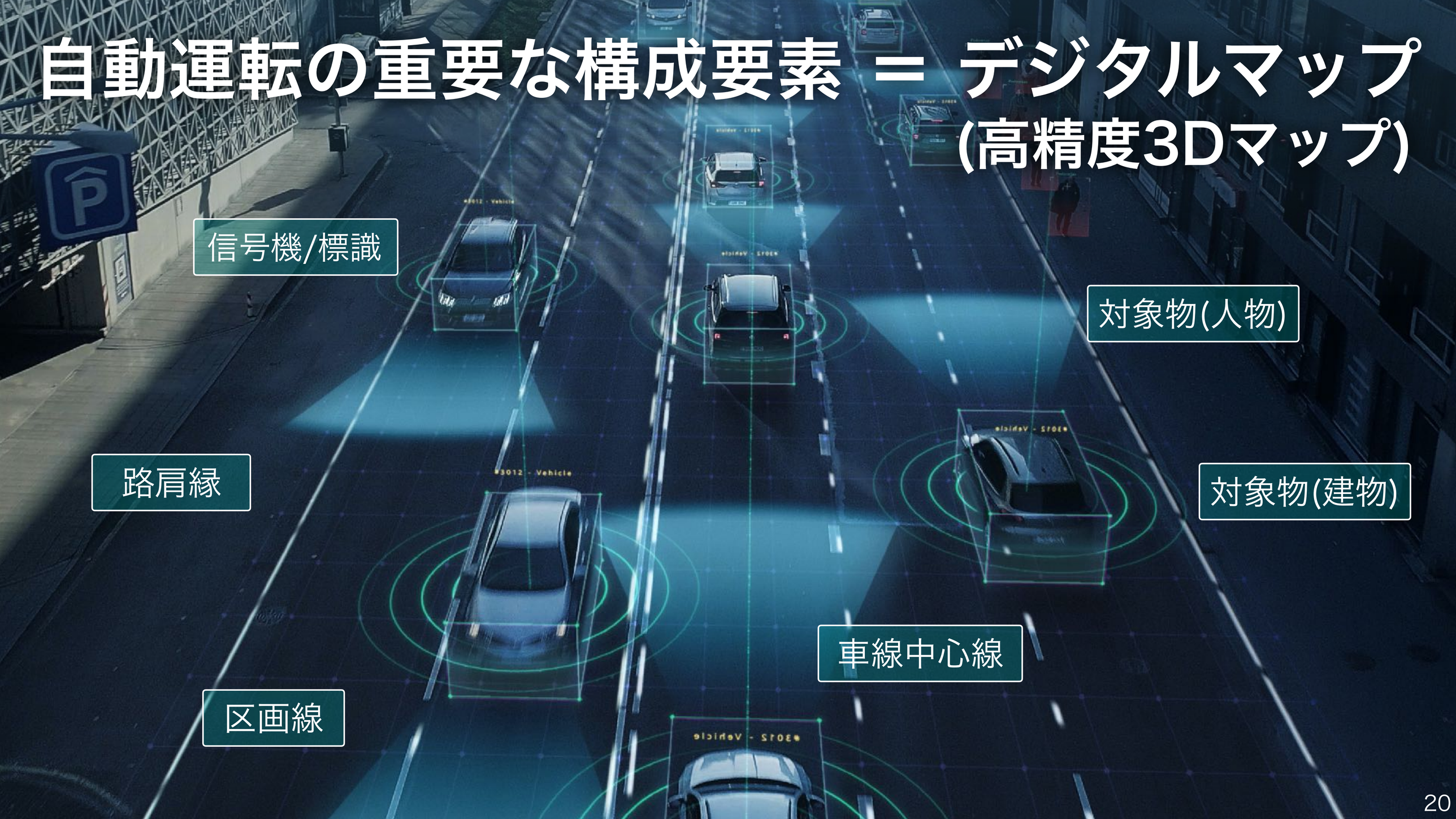
先端技術研究所を発足

最先端技術の早期社会実装へ

研究開発テーマ例
自動運転

ONE WAY
MAY

自動運転の重要な構成要素 ＝ デジタルマップ (高精度3Dマップ)



自動運転車

3Dマップ

自動運転システム
0 %
NO SIGNAL
AUTO
Gear
D

高精度3Dデータ(デジタルツイン)

超高齢化社会の課題を解決する
未来の交通インフラの実現

買い物困難者の救済

地域交通の維持

社会課題を解決する次世代社会インフラへ

災害時避難誘導

交通渋滞

住民サービス

オンライン医療

地域交通MaaS

無人配送

SoftBank　LINE　YAHOO! JAPAN　PayPay

公共データ

交通　信号　建物　地形

民間データ

気象　人流　位置情報　健康情報　SNS

センサーデータ

カメラ　外灯　水位

社会課題の解決が事業成長につながる

収益源

サービス利用料

例：自動配送
例：オンライン診療
例：住民サービス

＋

通信料

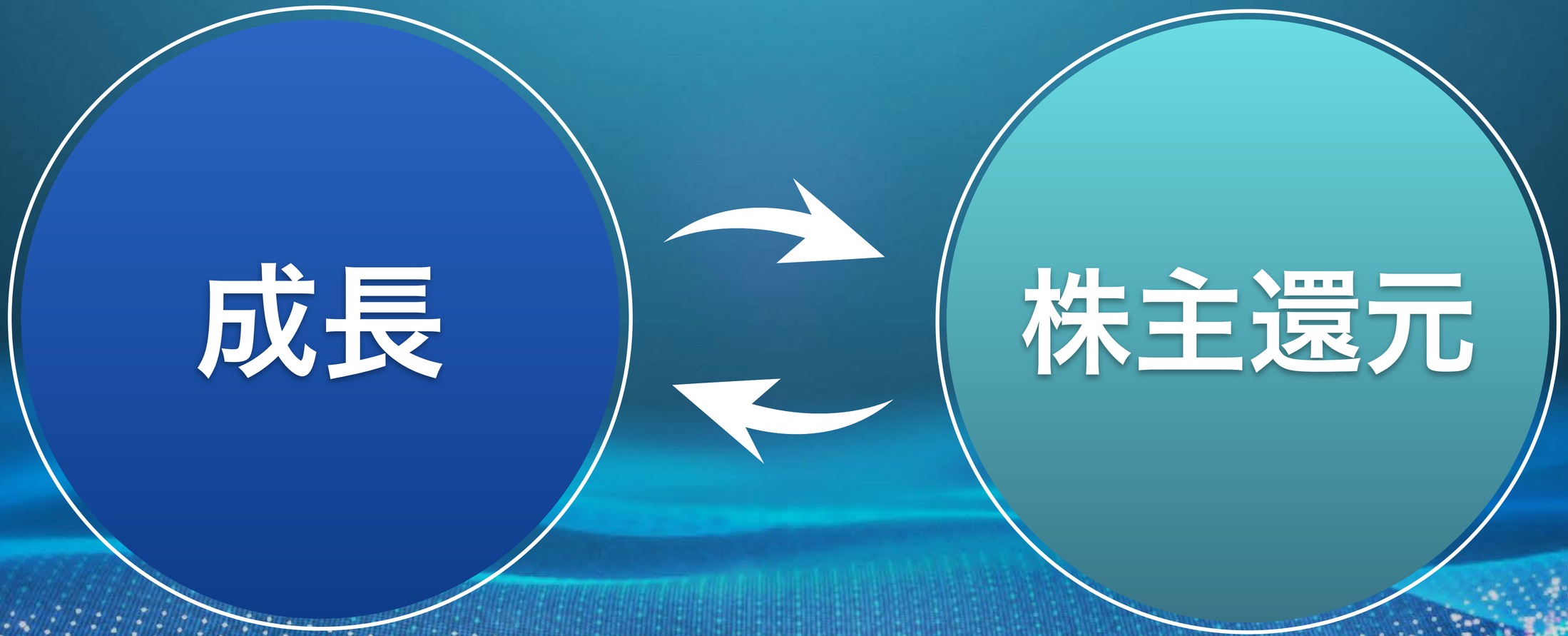
契約数 × ARPU

（1契約当たり通信料収入）

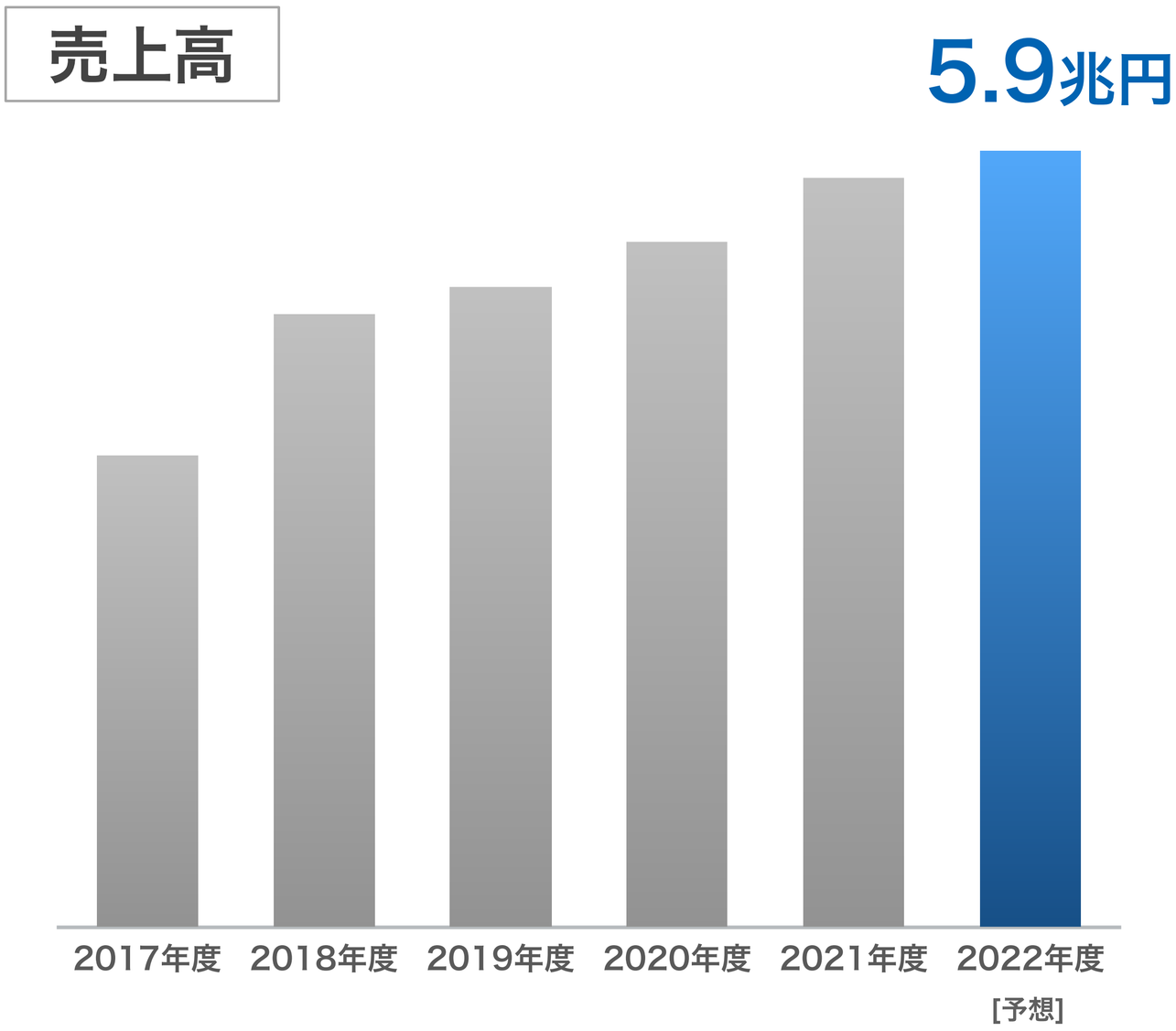
Beyond Carrierの加速で
さらなる成長へ

SoftBank

成長と株主還元を両立



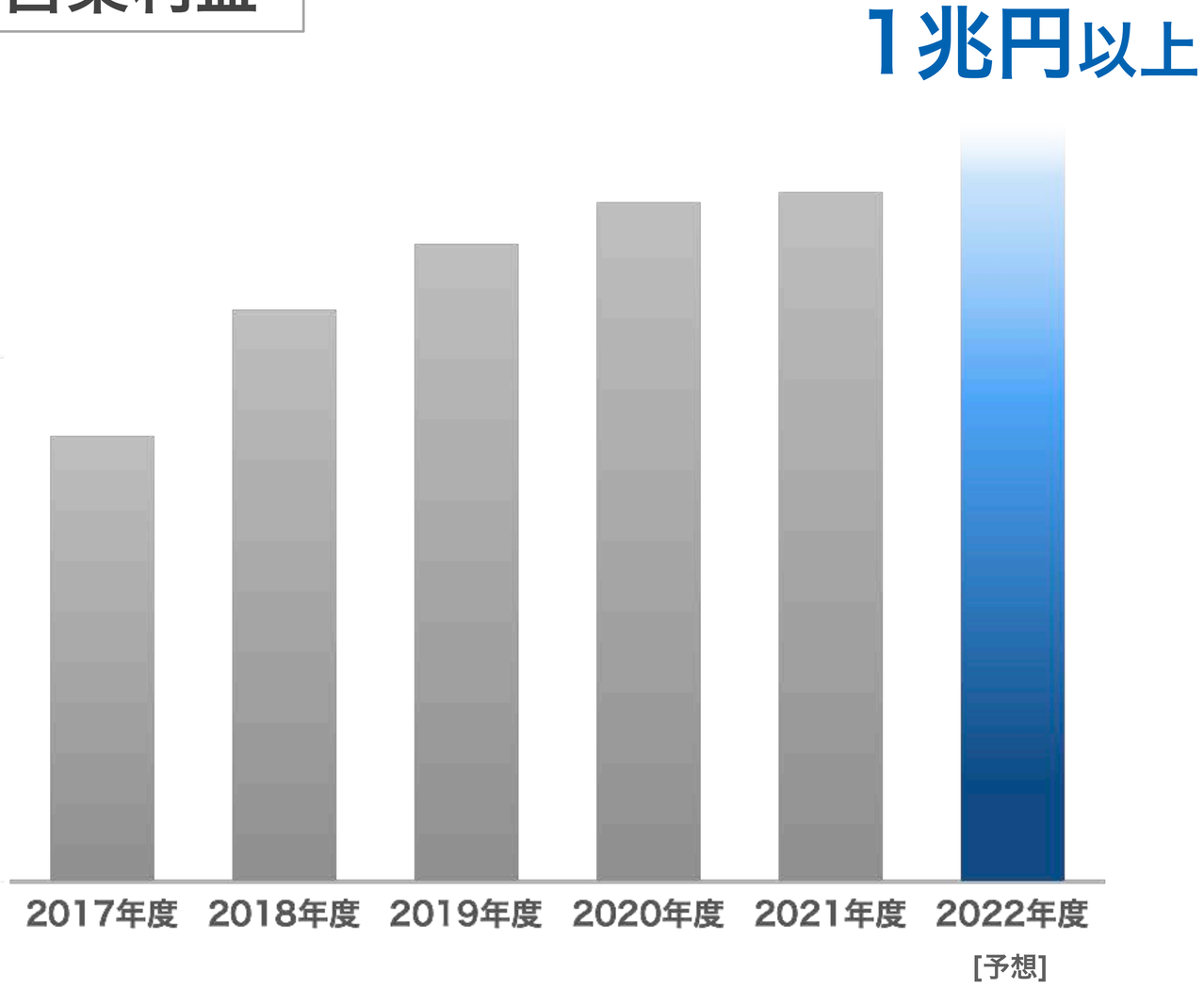
過去最高を更新へ



2022年度
売上高
5.9兆円
（予想）

最高益を更新へ

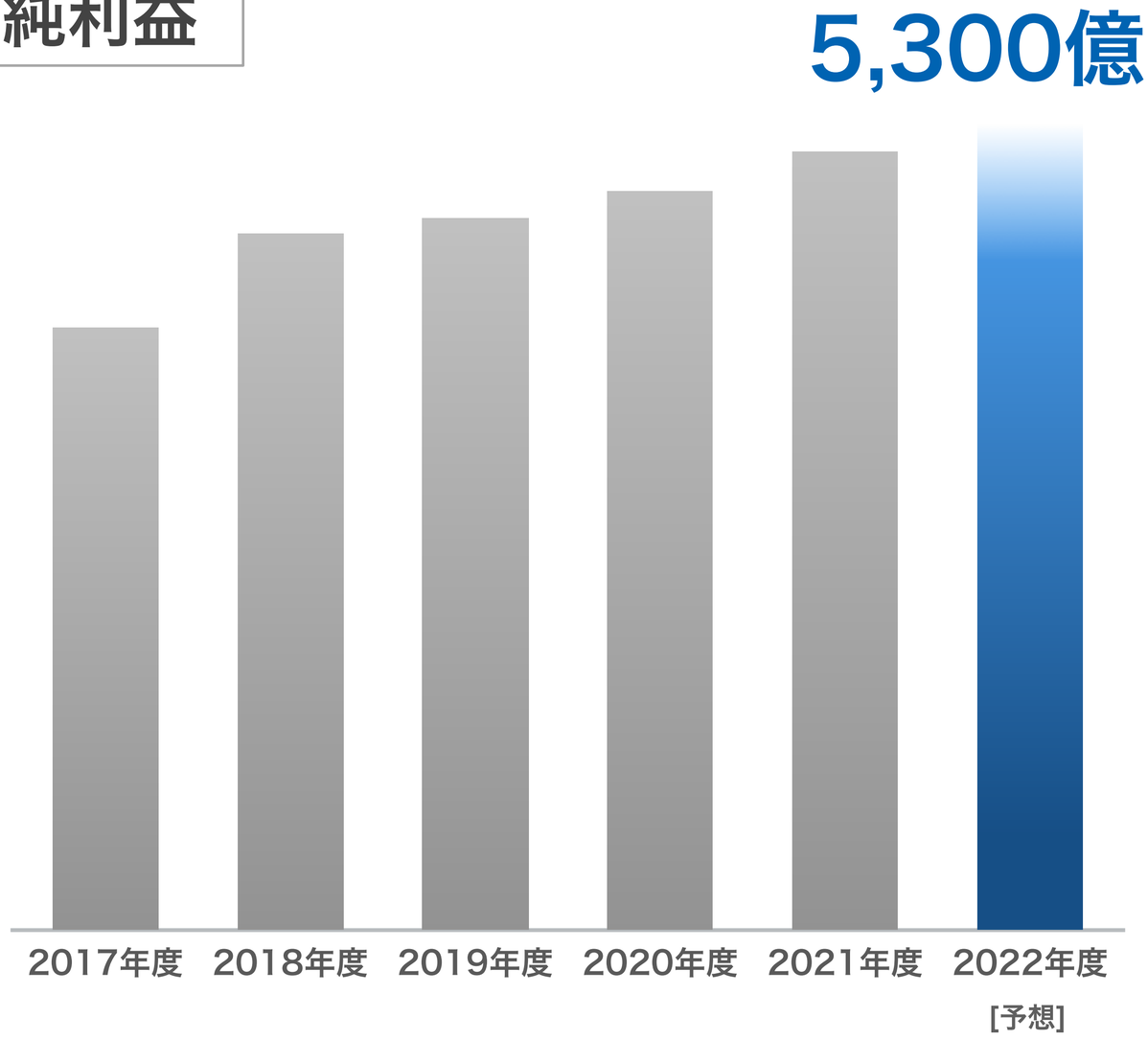
営業利益



2022年度
営業利益
1兆円以上
（予想）

最高益を更新へ

純利益



2022年度
純利益
5,300億円以上

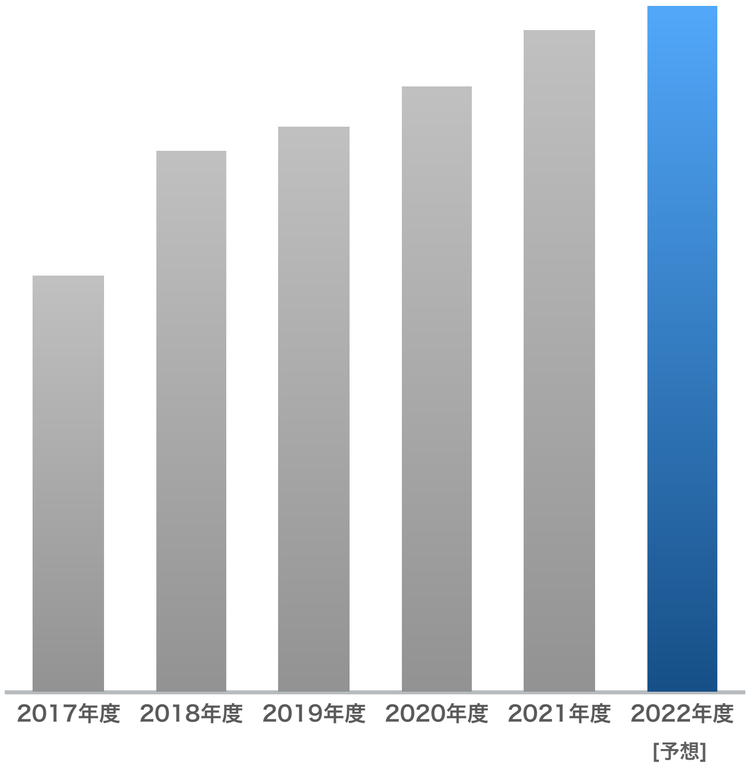
（予想）

(定義) 純利益：親会社の所有者に帰属する純利益

2022年度 増収増益で過去最高を更新へ

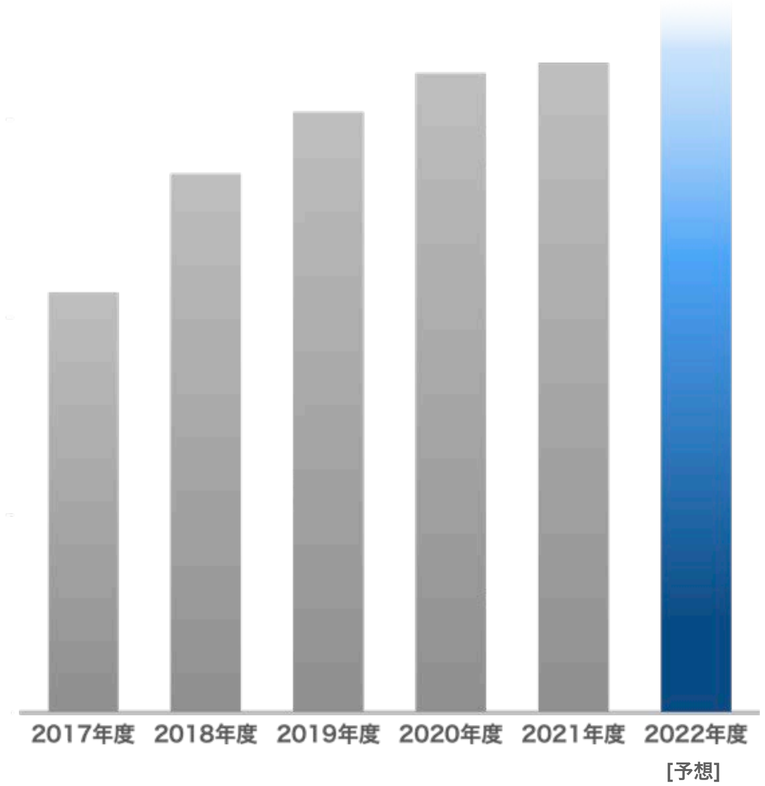
売上高

5.9兆円



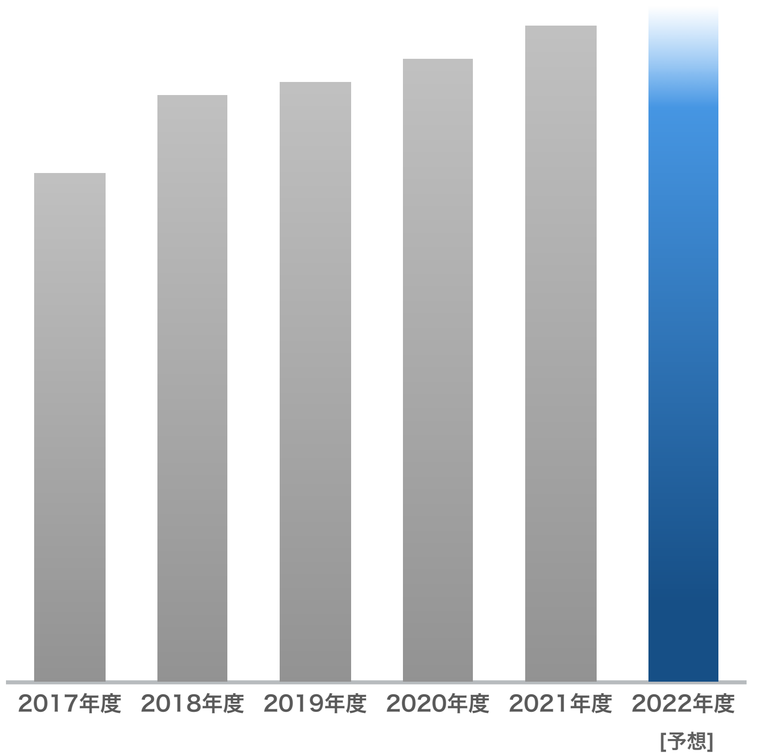
営業利益

1兆円以上



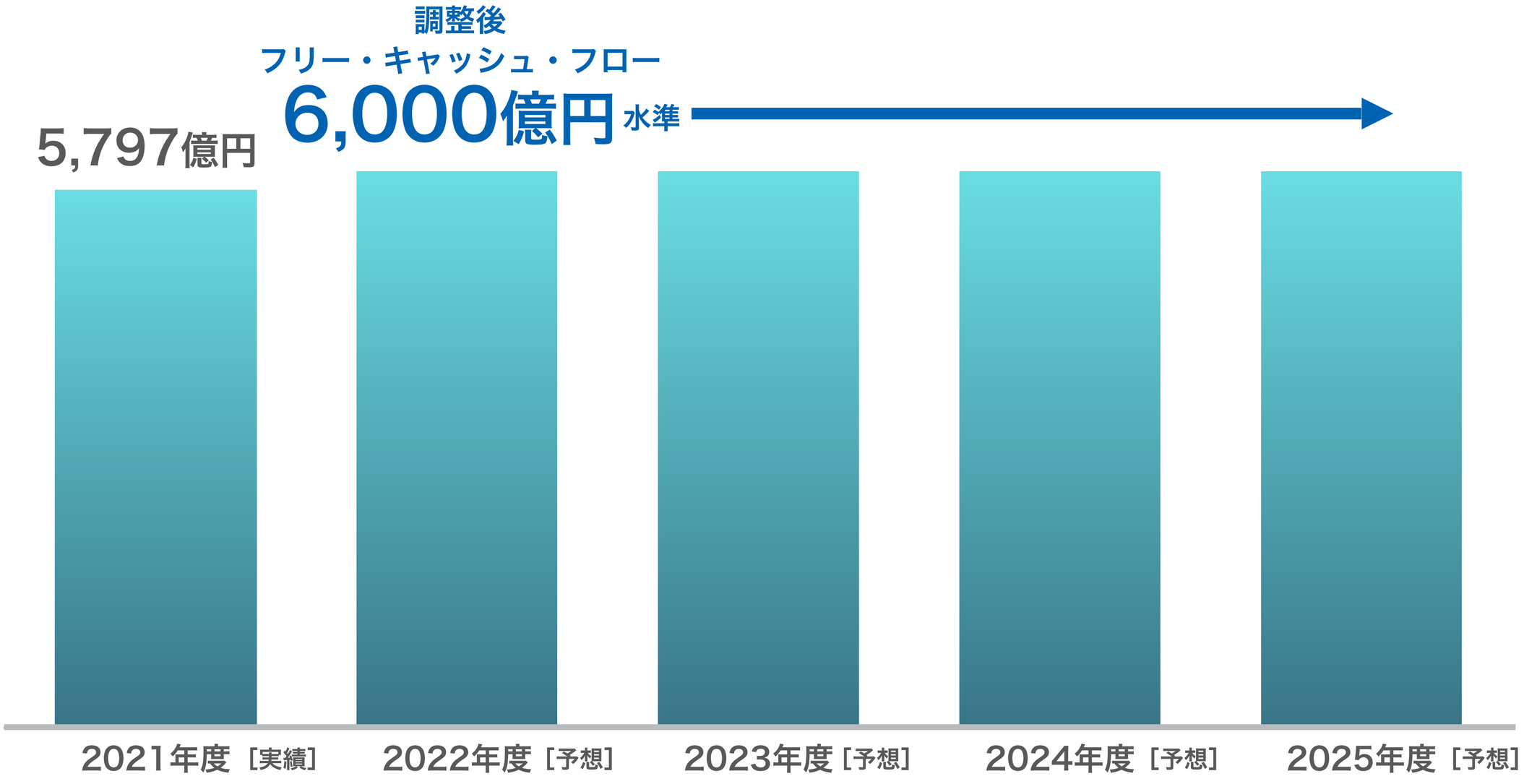
純利益

5,300億円以上



(定義) 純利益：親会社の所有者に帰属する純利益

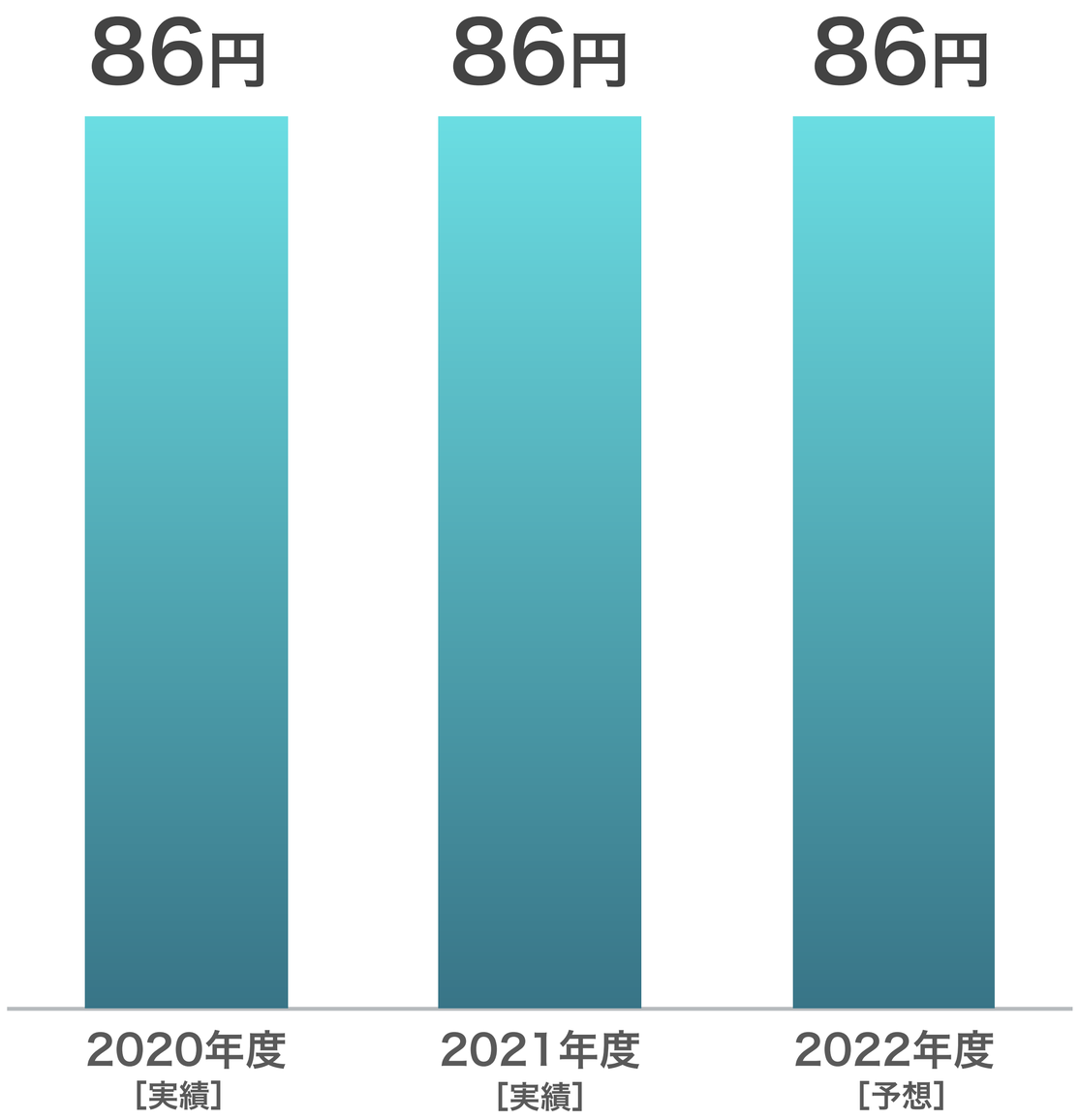
還元原資であるキャッシュを安定創出



(定義) 調整後フリー・キャッシュ・フロー：フリー・キャッシュ・フロー＋(割賦債権の流動化による調達額－同返済額)

(注)Aホールディングス株式会社およびZホールディングスグループのフリー・キャッシュ・フロー、役員への貸付、2022年度のPayPay株式会社の業績影響などを除き、Aホールディングス株式会社からの受取配当を含みます。

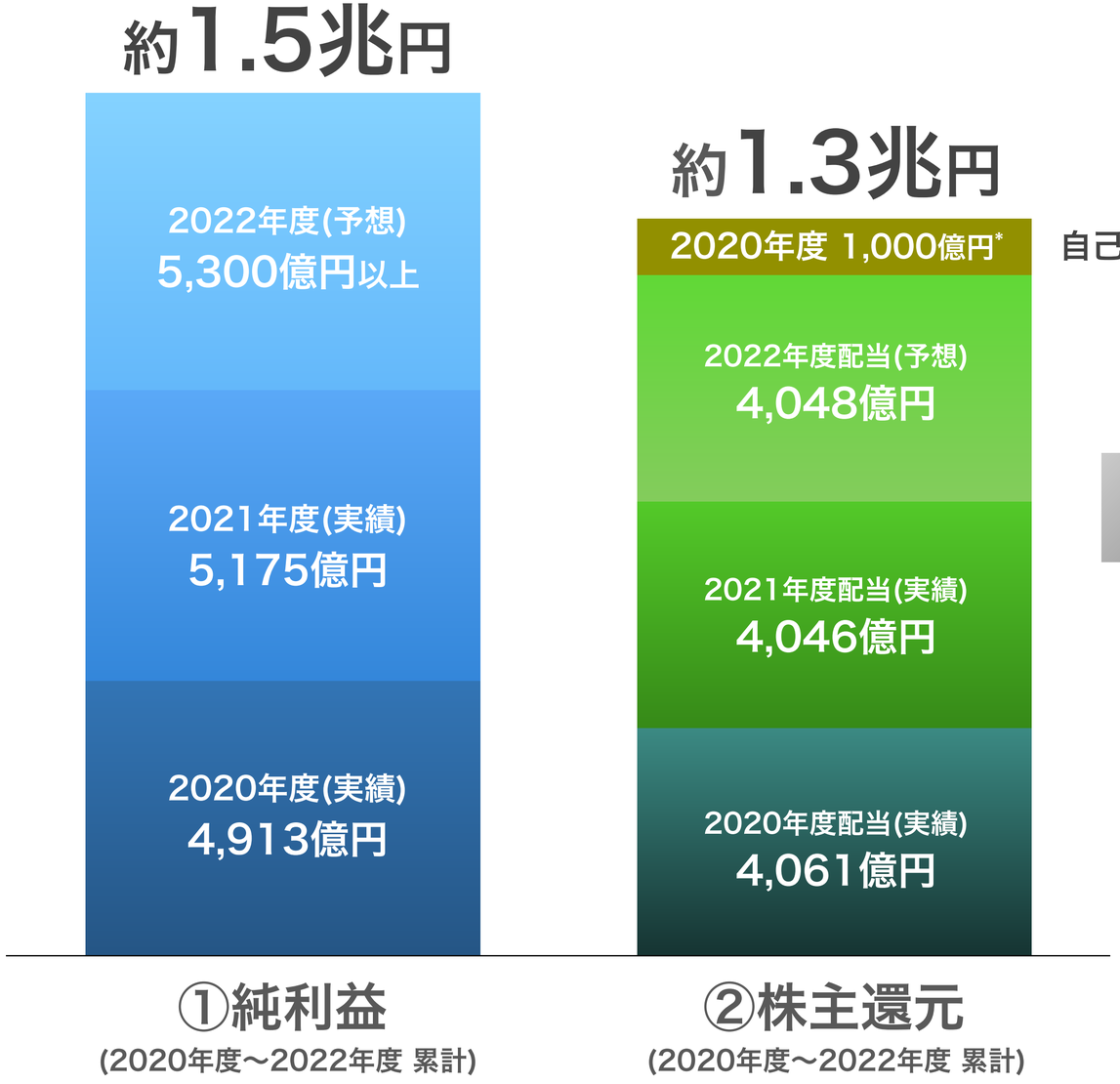
高水準の株主還元を継続



2022年度
一株当たり配当金
86円
（年間予想）

方針：純利益の85%程度を株主に還元へ

(2020年度～2022年度)



②÷①

総還元性向

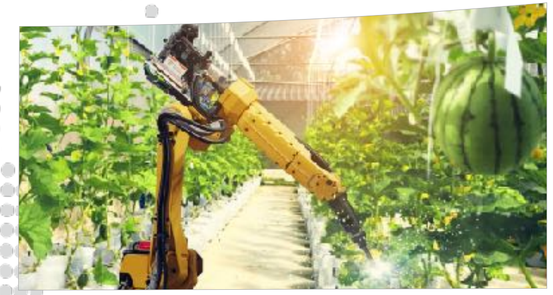
(2020年度～2022年度 方針)

85%程度

* 総還元性向85%程度の方針に沿って一部を消却予定

純利益(2020年度～2022年度累計)：2020年度および2021年度の実績および2022年度予想(5,300億円以上)の合計
株主還元：2020年度および2021年度の配当金支払額の実績および2022年度の配当金支払額の予想の合計
2022年度の配当金支払額の予想は、2022年3月末の発行済株式総数(自己株式を除く)に
2022年度の1株当たり配当金予想である86円を乗じて算出。
自己株式取得 1,000億円：2020年度に実施済みの自己株式取得の総額
(定義) 純利益：親会社の所有者に帰属する純利益

SoftBank



最先端技術を社会実装することで
日本のデジタル化を牽引

SoftBank